

## クラスターにおける高齢者の重症化リスク低減に向けた取り組み（要望）

新型コロナウイルス感染症については、現在、ワクチン接種が進んでいる諸外国で感染が再拡大している中、今後、国内において年末年始の社会経済活動の活発化が想定され、第六波に対する十分な備えを進めることが不可欠である。

特に、高齢者に対するワクチン接種の終了から既に約4カ月が経過し、抗体価の低下による感染・重症化予防効果の逡減のリスクが懸念されることから、クラスターの発生状況や発生時の高齢者の重症化リスクを踏まえた取り組みが重要となる。

このため、第六波に向け、下記のとおり要望する。

### 記

1. 新型コロナワクチンの追加接種間隔の前倒しに関する基準については、高齢者施設や介護療養型医療施設等の入所者を対象とすること。  
あわせて、接種の前倒しが適用される場合は、必要な種類のワクチンを確実に供給すること。
2. 中和抗体薬（ロナプリーブ）の発症抑制としての投与について、高齢者施設や介護療養型医療施設等でのクラスター発生時において、重症化リスクを持つワクチン未接種者の濃厚接触者に早期に投与できるよう、対象を拡充すること。

令和3年11月26日

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣  
ワクチン接種推進担当大臣  
堀内 詔子 様

大阪府知事 吉村 洋文

## クラスターにおける高齢者の重症化リスク低減に向けた取り組み（要望）

新型コロナウイルス感染症については、現在、ワクチン接種が進んでいる諸外国で感染が再拡大している中、今後、国内において年末年始の社会経済活動の活発化が想定され、第六波に対する十分な備えを進めることが不可欠である。

特に、高齢者に対するワクチン接種の終了から既に約4カ月が経過し、抗体価の低下による感染・重症化予防効果の逡減のリスクが懸念されることから、クラスターの発生状況や発生時の高齢者の重症化リスクを踏まえた取り組みが重要となる。

このため、第六波に向け、下記のとおり要望する。

### 記

1. 新型コロナワクチンの追加接種間隔の前倒しに関する基準については、高齢者施設や介護療養型医療施設等の入所者を対象とすること。  
あわせて、接種の前倒しが適用される場合は、必要な種類のワクチンを確実に供給すること。
2. 中和抗体薬（ロナプリーブ）の発症抑制としての投与について、高齢者施設や介護療養型医療施設等でのクラスター発生時において、重症化リスクを持つワクチン未接種者の濃厚接触者に早期に投与できるよう、対象を拡充すること。

令和3年11月26日

厚生労働大臣  
後藤茂之様

大阪府知事 吉村洋文